

私たちは、地域住民の心と身体の健康をささえる病院として
「こころのふれあい」を大切に、安心と満足、信頼を得られる医療を行ないます。

八幡青樹会病院 季刊広報紙

平成 17 年 5 月 1 日 発行
発行責任者 広報委員会
地域連携室

連絡先 医療社会事業課 0748-33-7104

青葉の風

第 5 号

風薫る 5 月に入りました。皆様いかがお過ごしでしょうか。あちらこちらでこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。病院の中庭にも今年も 7 匹のこいのぼりが屋上から中庭に向けて飾られ、庭の若葉の中を泳いでいます。今回も様々な話題の中で季刊広報誌「青葉の風」第 5 号をお届けいたします。

～ 八幡青樹会病院ニュース ～



滋賀県病院大会で当院の職員が表彰されました。

平成 17 年 2 月 11 日にピアザ淡海で行なわれました第 24 回滋賀県病院大会で当院の野々村芳子看護部長が優秀職員会長賞を受賞いたしました。この表彰は、病院業務の推進に寄与し、その業績が他の模範と認められる優秀職員に行なわれるもので、昨年と同大会にて病院業務功労者知事表彰を受賞しました病院長に続き 2 年連続の栄誉となりました。



4 月 1 日から医薬分業を開始いたしました。



すでに院内掲示やご案内でお伝えしておりますが、当院では本年 4 月 1 日より外来患者様への投薬はすべて院外処方箋によるものとさせていただきます。これは患者様に調剤されたお薬についてより詳しくご理解していただき、正しく服用していただくため厚生労働省が進める医薬分業の主旨に沿ったものです。患者様におきましては、かかりつけ薬局（保険薬局）をご自身で決めていただき、そこで調剤されたお薬をお持ち帰りいただく事になります。ご不明な点をご遠慮なく薬剤師、外来窓口にお尋ねください。



今年もフレッシュ新就職者を迎えました。

八幡青樹会病院では今年も 15 名の新就職者を迎えました。ケアプロセスを更に強化するため、管理栄養士、作業療法士、看護師と病院の医療現場の一線で活躍する職種をはじめ、事務職員も加わり組織力の強化が図られました。4 月 1 日の辞令交付式の後、教育研修を経てそれぞれの部署に配属されました。



春爛漫花満開 デイケアでお花見に行ってきました。

平成 17 年 4 月 15 日（金）、精神科デイケア利用者メンバーと、担当スタッフの総勢 19 名で、長浜豊公園と、長浜歴史博物館へお花見に繰り出しました。豊公園では暖かな春の陽射しのなか、桜並木の下で持参した弁当で食事をとりました。天候にも恵まれ普段デイケア室内で過ごす事の多いメンバーさんにとって、季節感を十分に堪能し、心身共にリフレッシュができた思い出の一日となりました。



○

八幡青樹会病院の外来診療スタッフからお知らせです。

看護部外来主任 佐橋 奈緒美

「おはようございます。ただいまより 月 日 曜日の外来診察を始めさせていただきます。」スーッと深呼吸して、朝一番この放送から外来診察が始まります。患者様のお名前から番号での呼び出しに代わって早 10 ヶ月。今ではすっかり定着してきました。患者様からも他の人に名前を知られなくて安心と好評です。私たちも明るく、はっきりした声で皆様に声の笑顔と元気を届けられるよう努めています。また、平成 17 年 3 月 7 日から外来看護スタッフも新メンバーとなり看護師 5 名、准看護師 2 名で患者様のお手伝いをさせていただいています。お困りのこと、ご要望などありましたらお申し付けください。皆様の周りにも、「眠れない」「なんだか不安だ」「いらいらする」などココロの風邪をひいている方はいませんか？精一杯のお手伝いをさせていただきますので、風邪をひいたら病院に行くように、ココロの風邪も精神科外来の門をくぐってみて下さい。（当院外来は予約制診療をとっておりますので、初診の患者様は午前 8 時 30 分から 10 時 30 分までに受付をお願いいたします。）

質問 Q：精神保健福祉手帳とはどのようなものですか？ また、手帳で受けられるサービスにはどのようなものがあるのでしょうか？

A：精神保健福祉手帳制度は、精神障害者の社会復帰の促進と自立と社会参加の促進を目的として平成7年に創設されたものです。対象は精神疾患を有する方の中で、精神障害のため長期にわたり日常生活または社会生活への制約がある方です。ただし初診から6ヵ月以降でないといと手続きはできません。手帳の有効期限は2年で、2年ごとに障害の程度を再認定します。手帳をお持ちの方は、以下のような社会参加促進のための支援を受けることができます。

- ・ 通院医療費公費負担申請の簡略化（手帳所持者については、精神保健福祉法第32条の通院医療費の公費負担申請に当たって、医師の診断書の提出及び判定手続きが不要となります）
- ・ 税制上の優遇措置
- ・ 生活保護の障害者加算
- ・ 生活福祉資金の貸付
- ・ NTT番号案内料免除
- ・ 携帯電話の基本料および付加機能使用料の50%割引
- など

その他の福祉サービスは、都道府県・市町村によって異なります。例えば公共交通機関の運賃割引や医療費負担の免除など様々な支援が受けられますので、詳細については各自治体にお問い合わせください。

エッセイコーナー 「もう一つの信号無視」

八幡青樹会病院 診療部長 山本 大輔



“頭”より“身体”の方が賢い？ なんていうと語弊がありますが、無理をしすぎたり、一度にたくさんのストレスがかかると“身体”は、いろいろな警戒信号を出します。（たとえば、夜眠れなくなるというのもその中のひとつです。）しかし、“頭”にはときにはいろいろと理由をつけてその信号を無視しようとし、ます。“身体”の出すこの警戒信号を無視し続けると精神的な病気になることもあります。また、“身体”の出す信号がうまく作動しないと精神病になったりします。ある意味で“身体”は“頭”という大事なところ（中枢）を守る防御壁といえるかもしれません。“身体”の出す信号は無視してはいけないという話でした。

青樹会病院野球部 新監督就任にあたり

青樹会病院野球部監督 二国 和良

平成17年より、青樹会病院野球部監督に就任いたしました二国でございます。昨年は黒田前野球部監督のもと、埼玉県で開催されました国民体育大会で全国優勝、また愛知県で開催されました中部日本都市対抗野球大会で準優勝と、輝かしい成績を残すことができました。黒田前監督は、愛知県の前チームで数多くの大会において何度も全国制覇の実績を残しておられ、軟式野球界では名監督として知られています。本年より、黒田前監督から監督を引き継ぎさせていただきました若輩者ではありますが、基本を大切に、常に一生懸命の気持を忘れず、今年も頂点を目指し選手一同頑張りますので皆様の熱いご声援をお願い申し上げます。（編集記：当院野球部は二国監督のもと4月2日に行なわれました春のA級大会で優勝を飾りました。）

あとがき



春の野草に「ノビル」というネギに似た野草があります。ネギの仲間とっていましたが、ユリ科の植物でいつもこの時期になると近くの川の土手に摘みにいきます。さっと茹でて酢味噌あえ（ヌタ）にしたり、すき焼きに入れたり、季節の味としてすっかり我が家では慣れ親しんだものになりました。地域によっては「ネンブリ」とも呼ばれているこの植物ですが、ノビルは古くから民間薬として用いられていたそうで、全草を良く乾燥させたものを煎じて服用すると、血を補い、良く眠れるとのこと。この春の健康野草を一度お試してみてください。